

本件について、Hitachi Vantara LLC では、米国西海岸において、
7月25日(木)午前6:00(日本時間7月25日(木)午後10:00)に発表しました

HITACHI
Inspire the Next

News Release

2024年7月29日
日立ヴァンタラ株式会社

日立ヴァンタラが、企業の AI 対応を支援する「Hitachi iQ」を販売開始

- 「Hitachi iQ」は、信頼性と性能に関する厳しい基準を満たし、NVIDIA DGX BasePOD 認定を取得。お客様の最も重要な AI アプリケーションをシームレスに強化
- AI 活用の最も価値あるユースケースを特定し、お客様が AI 導入を成功させるための戦略的ロードマップの作成を支援

株式会社日立製作所(以下、日立)の子会社である Hitachi Vantara LLC および日立ヴァンタラ株式会社(以下、総称して Hitachi Vantara と記載)は、このたび、業種向け AI 対応インフラを提供するポートフォリオ「Hitachi iQ」をグローバルで販売開始します。なお、日本国内の販売は7月31日から開始します。

第一弾となる「Hitachi iQ」は、NVIDIA DGX BasePOD™の認定を取得しており、高い性能を実現し、お客様の最も重要な AI アプリケーションをシームレスに強化します。並列分散ファイルシステム Hitachi Content Software for File を活用した「Hitachi iQ」は、高い俊敏性・効率性・処理能力により、洞察(インサイト)までの時間を短縮・最適化することで、お客様にビジネス変革をもたらします。

「Hitachi iQ」の詳細についてはこちらをご覧ください:

<https://www.hitachivantara.com/ja-jp/solutions/ai-analytics/hitachi-iq>

世界中の組織が生成 AI の導入を重視している中、「Hitachi iQ」の提供は、企業の AI ユースケースにおいて重要な転換点となります。最近の Enterprise Strategy Group の調査¹によると、調査対象となった組織の 97%が生成 AI を優先事項のトップ 5 として捉えていることが分かりました。一方で、生成 AI に関する明確で包括的な方針を定めている組織は半数以下(44%)であり、自社のインフラとデータエコシステムが生成 AI ソリューションでの実装に十分対応できていると考えているのは 3 分の 1 強(37%)に過ぎないことが分かりました。

*2024年7月9日ニュースリリース「Lack of Governance, Infrastructure Readiness, and IT Talent Leading to Enterprise GenAI Struggles(英語サイト)」<https://www.hitachivantara.com/en-us/news/gl240709>

NVIDIA DGX BasePOD 認定の取得は、高度な AI ワークロードをサポートする、高い性能・信頼性と優れた拡張性を持つ堅ろうなデータインフラを提供する Hitachi Vantara のコミットメントを強調するものであり、お客様が AI を活用するための最適な基盤の提供を支援します。

Hitachi Social Innovation Forum 2024 JAPAN

Hitachi Vantara の Chief Product Officer である Octavian Tanase(オクタビアン・タナゼ)は、「NVIDIA DGX BasePOD 認定の取得は、本ソリューションが信頼性と性能に関する NVIDIA の厳格な基準を満たすことを示すだけでなく、今日のネットワークで必要とされる広範な帯域幅と速度を実現する、大幅なアップグレードを意味します。「Hitachi iQ」は、最も要求の厳しい AI ワークロードを処理する能力を備えており、常に時代の先端を行くシームレスで高速な AI 運用においてお客さまを支援できます。」と述べています。

さらに、Hitachi Vantara は、お客さまの AI ジャourneyをより一層支援するため、「AI Discovery Service」を海外で先行して販売開始します。本サービスは、お客さまにとって AI 活用の最も価値あるユースケースを特定するとともに、データの準備状況を評価し投資収益率(ROI)を決定、AI 導入を成功させるための戦略的ロードマップを作成できます。お客さまは、最短 3 週間のディスカバリー・プログラムから、技術評価、概念実証、生産計画などを含む最長 12 週間のアドバイザー・プログラムおよびジャンプスタート・プログラムまで、さまざまな AI コンサルティング・サービスを選択できます。

Hitachi Vantara の Senior Vice President of Global Services である Jeb Horton(ジエブ・ホートン)は、「AI ソリューションには、モデルの開発・導入・管理を促進する、ツール、テクノロジー、プラットフォーム、フレームワークの組み合わせが必要です。日立や、GlobalLogic などの日立グループ各社のパートナーが持つ業界の専門知識と AI ソリューションのポートフォリオ「Hitachi iQ」を組み合わせることで、インフラとサービスのケイパビリティを融合し、カスタマイズされた業界向けツールとして市場に提供していきます。」と述べています。

また、NVIDIA の DGX システム担当シニア ディレクターである Tony Paikeday(トニー・パイクデイ)氏は、「業界を問わず、どの組織もデータをインテリジェンスに変えるのに役立つ適切な AI プラットフォームを構築しようとしています。NVIDIA DGX プラットフォームおよびソフトウェア上に構築されたソリューションと、Hitachi Vantara が持つ AI のディスカバリーとプランニングに関する専門知識との組み合わせにより、お客さまの生成 AI のケイパビリティを強化する基盤構築を支援できます。」と述べています。

日立は、鉄道、エネルギー、製造業など、IT/OT 分野の専門知識を長年積み重ねた実績をもとに、IT インフラとビジネスアプリケーションの統合をリードしています。複数の形態で提供される「Hitachi iQ」は、お客さまが必要なデータインフラを購入する仕組みを提供するとともに、オンプレミスのパフォーマンスを向上させ、より優れた投資収益率(ROI)を可能にします。

Hitachi Vantara が提供する AI の詳細については、こちらをご覧ください：

<https://www.hitachivantara.com/ja-jp/solutions/ai-analytics/hitachi-iq>

■関連リンク

- 日立ニューズリリース「Hitachi Vantara と NVIDIA、業種向け AI ソリューションの新たなポートフォリオを共同開発するための協業を発表」：
<https://www.hitachi.co.jp/New/cnews/month/2024/03/0319d.html>
- Solution Brief: Hitachi iQ(英語サイト)：
<https://www.hitachivantara.com/en-us/pdf/solution-profile/iq-ai-solution-suite-tailored-industry-needs-ideal-organizations-investing-in-ai-ml-workloads.pdf>
- Video: Evolving AI With Hitachi (Presented by Hitachi Vantara)(英語サイト)：
<https://www.hitachivantara.com/en-us/video/evolving-ai-with-hitachi-presented-by-hitachi-vantara>
- Blog: Discovering the Potential of Your AI Initiatives and Applications to Achieve GenAI Success(英語サイト)：
<https://www.hitachivantara.com/en-us/blog/discovering-potential-of-your-ai-initiatives-applications-to-achieve-genai-success>

■商標注記

その他記載の会社名、製品名などは、それぞれの会社の登録商標もしくは商標です。

■Hitachi Social Innovation Forum 2024 JAPAN での紹介について

本ソリューションは、日立が 2024 年 9 月 4 日(水)～5 日(木)に開催する「Hitachi Social Innovation Forum 2024 JAPAN」において、ご覧いただけます。

9 月 5 日(木)12:30 から開催する「SE02-04: 生成 AI はデータが全て！社内やクラウドのデータがもつ価値を引き出す方法」の中でご紹介いたします。

詳しくは、オフィシャルサイト(<https://www.service.event.hitachi/regist/>)をご覧ください。

■日立ヴァンタラについて

日立ヴァンタラは、米国の Hitachi Vantara LLC との一体運営により、世界をリードするイノベーターに対し信頼性の高いデータ基盤を提供しています。データストレージ、インフラストラクチャ、クラウド管理、そしてデジタルの専門知識を通じて、お客様が持続的なビジネス成長の基盤を構築できるようサポートし、データ活用によるイノベーションや新たな変革を支援します。

詳しくは、Hitachi Vantara のウェブサイト(<https://www.hitachivantara.com/>)をご覧ください。

■日立製作所について

日立は、データとテクノロジーでサステナブルな社会を実現する社会イノベーション事業を推進しています。お客さまの DX を支援する「デジタルシステム&サービス」、エネルギーや鉄道で脱炭素社会の実現に貢献す

Hitachi Social Innovation Forum 2024 JAPAN

る「グリーンエネルギー&モビリティ」、幅広い産業でプロダクトをデジタルでつなぎソリューションを提供する「コネクティブインダストリーズ」という 3 セクターの事業体制のもと、IT や OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用する Lumada ソリューションを通じてお客さまや社会の課題を解決します。デジタル、グリーン、イノベーションを原動力に、お客さまとの協創で成長をめざします。3 セクターの 2023 年度(2024 年 3 月期)売上収益は 8 兆 5,643 億円、2024 年 3 月末時点で連結子会社は 573 社、全世界で約 27 万人の従業員を擁しています。詳しくは、日立のウェブサイト(<https://www.hitachi.co.jp/>)をご覧ください。

■お問い合わせ先

日立ヴァンタラ株式会社 企画本部 マーケティングコミュニケーション部

お問い合わせフォーム：<https://www8.hitachi.co.jp/inquiry/hitachivantara/site-inq/form.jsp>

以上